

公共施設放送設備修繕仕様書

平成25年6月

安 城 市

## 第1章 総則

### 1 適用

本仕様書は、安城市が購入する防災ラジオを使用し、公共施設放送設備を稼働させるための修繕について必要な事項を定める。

### 2 品名および数量

放送設備修繕1式

(防災ラジオ(安城市から配布するもの)・屋外アンテナ・  
レベルコンバーター)

57ヵ所

### 3 納入場所

安城市が指定する場所とする。

別紙一覧表添付

### 4 納入期限

平成26年3月20日(木)

### 5 納入時の必要書類

- |                    |    |
|--------------------|----|
| (1) 取扱説明書          | 1部 |
| (2) 試験成績書          | 1部 |
| (3) 設置場所の写真        | 1部 |
| (4) その他安城市が必要とするもの |    |

### 6 契約範囲

- (1) 防災ラジオ及び屋外アンテナを設置してコミュニティーFM放送局からの受信電界強度を測定し、所要電界強度が別途定める設置基準の範囲内にあることを確認するものとする。
- (2) 防災ラジオと既設放送設備との接続を行い、雑音等がなく明瞭に放送されることを確認するものとする。
- (3) 放送設備との接続において防災ラジオの出力レベルを既設放送設備の入力条件に合致させるためのレベルコンバーター等の接続を行うこと。
- (4) 防災ラジオの受信する放送局周波数及び選択放送用DTMF信号について

ては、安城市が指定する設定調整を行うものとする。  
また、納入後1年以内の設定変更についても本契約範囲とする。

- (5) 現場調査を行ない、記載以外の材料が必要になった場合はこの仕様を含むものとする。
- (6) 防災ラジオの設置は壁面等に固定すること。
- (7) 防災ラジオの操作ボタンは触れない用にアクリル板で加工すること。  
参考図面添付
- (8) 必要な電気工事が発生した場合のこの仕様に含まれるものとする。
- (9) 納入後の試験放送実施時の立会をするものとする。

## 6 軽微な変更

本仕様書の内容について原則として変更は認めない。但し、軽微な変更が生じた場合は、職員の指示に従うものとし、契約金額の変更は行わないものとする。

## 7 保証

受注者は、作業の不完全、機器の欠陥に起因する故障、事故等に関しては引渡しの翌日から起算して1年間の補償の責に任じ、無償で遅滞なく修理又は復旧しなければならない。

## 8 仕様書の疑義

本仕様書に記載されていない事項又は疑義を生じた事項については、協議の上決定するものとする。

## 第2章 機器仕様

### 1 防災ラジオ（安城市より配布されるもの）

#### （1）放送受信部

- ① ワンプッシュ・ダイレクト選局方式
- ② AM/FMラジオ放送局と緊急放送局1局の合計11局設定可能
- ③ FM放送受信感度 15  $\mu$ V以下（S/N 30dB 抑圧感度）
- ④ AM放送受信感度 70 dB  $\mu$ V/m以下
- ⑤ 緊急放送受信感度 13  $\mu$ V以下
- ⑥ DTMF機能 地域一斉ON/OFF等5種類まで制御可能

#### （2）機能

- ① ラジオ放送選局表示
- ② DTMF信号による緊急放送自動受信機能を有すること
- ③ 緊急放送受信時の優先割り込み受信機能
- ④ 緊急受信時は、最大音量で自動的に設定
- ⑤ 緊急放送受信待機状態のランプ点灯表示
- ⑥ ロッドアンテナ及び外部アンテナ端子付
- ⑦ 外部音声信号出力用端子付
- ⑧ 外部制御出力端子付
- ⑨ ACアダプタ接続用端子付
- ⑩ 乾電池動作可能
- ⑪ 白色LEDランプによる簡易懐中電灯機能
- ⑫ 赤色LEDによる電池寿命検出機能

#### （3）電源電圧

- 乾電池で起動ができること
- ACアダプタを用い起動できること

#### （4）スピーカ出力

- 0.6W以上

#### （5）外装表示

- ・ ラジオの躯体に「安城市 防災ラジオ」の表示付
- ・ チャンネル毎に放送局名の表示付

## 2 設置基準

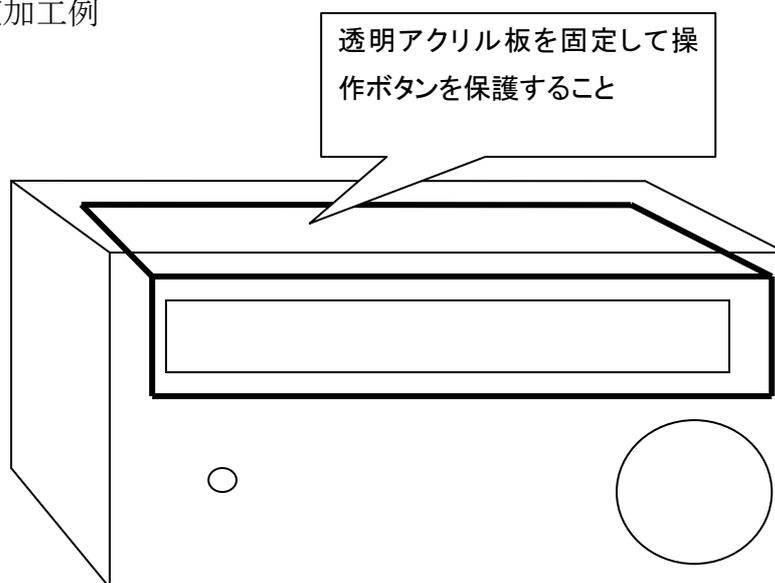
設置する場所に於いては、防災ラジオのアンテナ入力端子における所要受信入力電界 $0.25\text{mV/m}$ 以上を確保すること。屋外アンテナの設置については、指向特性、利得及びケーブル損失を考慮して条件に合致するような仕様とすること。

屋外アンテナについては、上記の入力電界が受信できる機種を設置すること。

## 3 放送設備接続

- (1) 防災ラジオと既設放送設備を接続して緊急放送受信時に自動的に放送起動させること。
- (2) 放送設備側の外部入力端子と接続する場合に、平衡又は不平衡変換装置及びレベルコンバーターを防災ラジオとの間に挿入して適正なレベル調整を行うこと。

アクリル板加工例



担当：市民生活部防災危機管理課 金子  
電話：0566-71-2220

## 設置基準確認書例

設 置 場 所	確 認 日								
	年 月 日								
<p>設置基準の確認内容</p> <table> <tr> <td>入力電界強度</td> <td>mV/m</td> </tr> <tr> <td>ラジオ受信評価</td> <td>良・否</td> </tr> <tr> <td>放送自動起動</td> <td>良・否</td> </tr> <tr> <td>放送試験確認</td> <td>良・否</td> </tr> </table>		入力電界強度	mV/m	ラジオ受信評価	良・否	放送自動起動	良・否	放送試験確認	良・否
入力電界強度	mV/m								
ラジオ受信評価	良・否								
放送自動起動	良・否								
放送試験確認	良・否								
<p>外部アンテナ設置状況</p> <table> <tr> <td>(1) 外部アンテナの種類</td> <td>_____</td> </tr> <tr> <td>(2) 指向角度</td> <td>_____ 度-N</td> </tr> <tr> <td>(3) 利得</td> <td>_____ dB</td> </tr> <tr> <td>(4) ケーブルの種類及び長さ</td> <td>_____ m</td> </tr> </table>		(1) 外部アンテナの種類	_____	(2) 指向角度	_____ 度-N	(3) 利得	_____ dB	(4) ケーブルの種類及び長さ	_____ m
(1) 外部アンテナの種類	_____								
(2) 指向角度	_____ 度-N								
(3) 利得	_____ dB								
(4) ケーブルの種類及び長さ	_____ m								

## 設置場所

### 小学校（21校）

安城中部小学校、安城南部小学校、安城西部小学校、安城東部小学校、安城北部小学校、錦町小学校、高棚小学校、明和小学校、志貴小学校、桜井小学校、作野小学校、祥南小学校、丈山小学校、二本木小学校、里町小学校、桜町小学校、桜林小学校、新田小学校、今池小学校、三河安城小学校、梨の里小学校、

### 中学校（8校）

安城南中学校、安城北中学校、明祥中学校、安城西中学校、桜井中学校、東山中学校、安祥中学校、篠目中学校

### 保育園（23園）

安城保育園、あけぼの保育園、南部保育園、西部保育園、和泉保育園、東端保育園、城ヶ入保育園、東部保育園、高棚保育園、志貴保育園、小川保育園、さくら保育園、二本木保育園、ゆたか保育園、えのき保育園、みのわ保育園、新田保育園、赤松保育園、三ツ川保育園、みその保育園、桜井保育園、錦保育園、作野保育園

### 幼稚園（4園）

安城幼稚園、安城北部幼稚園、さくの幼稚園、東栄幼稚園

### その他（1園）

サルビア学園